



石神台

防災かわら版

石神台自治会防災部
自主防災委員会

第49号 広報班

平成30年 1月



『防災リトルくらぶ』が出現！

「こんにちは。リトルくらぶをはじめます。自己紹介してくれるかなあー」…と、高木自治会副会長の声が東公園に聞えました。“小学生が考える防災活動”企画の1つとして、昨年12月23日の午後、小学生を対象に



参加を募り体験学習会を行いました。2～5年生、7名3家族が参加しました。

第1回は、防災倉庫を探検し、発電機やスタンドパイプ消火器、投光器に触ってみたり、無線機の操作を習って「花ちゃん、聞えますか…」などと交信し合ってみました。大人の自主防災委員会のみなさんが汗を流してお手伝いしてくれました。3月まで3回を計画しています。

新年のあいさつ

寒さが厳しくなった昨今、火災発生のニュースが度々報じられています。しかも多数の人が命を失くしています。

去る11月に実施しました石神台総合防災訓練の際は、多数の方が参加され、大磯町消防署員のご指導のもと、初期消火訓練及び煙体験を実施し、有意義であったと思います。

今後は、これらの経験を活かし、各自それぞれ役立てて欲しいと願います。

防災部部长 牛澤幸一



総合防災訓練に60名が参加

昨年11月19日、防災部主催の石神台総合防災訓練を実施いたしました。少し寒さが感じられましたが、天気にも恵まれ、参加者も今までになく60名が参加しました。消防国府分団、消防署員、役場職員等に指導・見守りをいただきながら、◎消火器による初期消火の訓練、◎煙り脱出体験訓練、◎発電機の運転実技訓練、◎非常食の炊き出し訓練を行いました。

〔消防職員のまとめあいさつ〕

「高齢化しつつある中での訓練です。実際に使えなくては備えになりません。経験が必ず活きます。自助・共助・公助とありますが、今日は自助の訓練でした」と話されました。



赤十字救命訓練報告シリーズ 第5弾

救急隊員のアドバイス



風呂場での事故に注意

湯船につかって気持ちよくなりそのまま眠ってしまい、体がずり落ちて溺死してしまうケースがある。高齢者に多いので、入浴時間がいつもより長い場合は声掛けした方がいい。

ここにこマークは無事の印

みんなで出そう黄色い旗

毎月の第1土曜日 午前中



2月は3日
3月も3日
です。

「いざ」という
時にあわてない
訓練をしよう！